

事業番号	事務事業名	観光施設共通臨時管理費のとろ原キャンプ場(改修工事設計業務委託費・ろ過池補給水バルブ取替工事)	所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己
04451-6	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	産業観光課	担当者・シート作成者	森腰 怜佳
	施策名	25 観光の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 <small>(令和3年度~令和4年度)</small> <input type="checkbox"/> 単年度のみ	のとろ原キャンプ場のトイレ・シャワー棟を利用しやすいように洋式化すること、また、雨風等の自然要因により腐食した外壁を更新する工事の設計業務委託。 のとろ原キャンプ場の他のとろ温泉やのとろ館でも利用している水のろ過装置の修繕を行った。	指定管理者による修繕要望を受け、指定管理協定に基づき、町施工修繕を行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア	キャンプ場利用者数	→	ア	利用者数	人	見込 実績		8,000 5,679	8,000	8,000
イ		→	イ			見込 実績				
ウ		→	ウ			見込 実績				

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア	安全に快適に利用してもらう	→	ア	のとろ温泉入込客数	人	目標 実績		30,000 24,991	30,000	30,000
イ		→	イ			達成率		83.3%		83.3%
ウ		→	ウ			目標 実績				
						達成率				

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア	工事契約	→	ア	契約件数	件	目標 実績		2 2		
イ		→	イ			達成率		100.0%		#DIV/0!
ウ		→	ウ			目標 実績				
						達成率				

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		01 款 07		01 項 01		04 目 04		01 中事業 02		04 大事業 中事業 01 02					事業番号
	一般会計		商工費		商工費		観光施設費		観光施設共通臨時管理費のとろ原キャンプ場(改修工事設計業務委託費・ろ過池補給水バルブ取替工事)		観光施設共通臨時管理費のとろ原キャンプ場(改修工事設計業務委託費・ろ過池補給水バルブ取替工事)					
1年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度見込	5年度見込	前年比	決算(千円)	1年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度見込	5年度見込	前年比				
国庫支出金						国庫支出金										
県支出金						県支出金										
町債						町債										
その他特財						その他特財										
一般財源		2,530			2,530	一般財源			2,355			2,355				
合計		2,530			2,530	合計(A)			2,355			2,355				
財源名称					従事正職員人数				1			1				
					延べ業務事務時間				1			1				
					人件費計(千円)(B)				3			3				
	最終予算額	2,530千円	予算執行率	93.0%	トータルコスト(A+B)				2,358			2,358				
主な支出事業内容(予算)	委託料		1,270千円		主な支出事業内容(決算)	委託料		1,207千円								
	工事請負費		1,260千円			工事請負費		1,250千円								

事業番号	04451-6	事務事業名	観光施設共通臨時管理費-のどろ原キャンプ場(改修工事設計業務委託費・ろ過池補給水バルブ取替工事)	所管課名	産業観光課
------	---------	-------	--	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
施設利用者は23,000人前後で安定している。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
経常費用ではなく、修繕箇所が発生した場合のみ事業を行う。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
町の主要施設の一つであり、修繕箇所が発生した場合は早期の修繕を望む。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 町内の人気キャンプ場であり、リピーターも確保している主要観光施設であり、政策・施策に結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せるとはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町有施設に関することであり、指定管理の基本協定に基づき町が事業実施することは妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 町の主要観光施設のひとつであり、対象・意図ともに妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 工事設計業務委託と修繕工事のみであり、目的水準に達している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 キャンプ場の改修工事については、この事業によりできた工事設計をもって、令和4年度に改修工事を行う予定である。 また、町の主要施設の設備修繕であり、事業は継続していく必要がある。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 工事設計業務、修繕工事は外部へ委託しており、改善余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 必要最低限の業務委託をしており、改善余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 契約等における従事職員は1名のみであり、削減余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 キャンプ場利用者を対象としており、受益機会は公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	工事設計は完成し、委託料の支払いまで一連の業務は完了した。 ろ過装置の修繕工事も工期内に終了し、支払いまで完了した。 町の主要施設の修繕に関する業務は、観光客の増加のためにも継続していく必要がある。																						
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																								

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)